

えんめい じ ぞう
延命地蔵

- ◇ 指定日 昭和37年4月18日
- ◇ 所在地 蛸の浜町
- ◇ 所有者 心公院

江戸時代後期以降の制作とみられ、現在の鍬ヶ崎小学校付近にあった地蔵堂に安置されていたものと伝えられています。

袈裟^{けさ}を着け、左手に宝珠^{ほうじゅ}、右手に錫杖^{しゃくじょう}を持つ一木造りのお地蔵様です。めくれ蓮弁^{れんぺん}の台座に立ち、紙を下地とした彩色^{さいしき}像です。

頭部は円頂^{びやくどう}で白毫は欠失しており、眼は彫眼、鼻筋が太く、素朴な造りとなっています。錫杖^{しゃくじょう}は鉄製で、左右に2個ずつの環が付いています。



像高 79.8cm 幅 27.5cm 奥行 14.1cm